

すべて神の前に持ち出し、訴えていくときに、私たちは神様が私たちのことを「心配してくださる」ことを味わうことができます。それは、神が私たち一人一人を、どんな人であっても心にかけていてくださるからです。

聖書に、周囲の人々からつまはじきにされていた女性にイエスがわざわざ声をかけられた記事があります。この女性はサマリア人です。様々な歴史的な経緯があり、ユダヤ人とサマリア人は付き合うことをしませんでした。ユダヤ人がサマリアの先に行く場合も、わざわざ遠回りをするほどでした。ところが、イエスはあえてサマリアを通り、サマリア人の女性に話しかけました。また、当時は、イエスのような宗教教師が女性に話しかけることもありえないことでした。それだけではなく、この女性は、これまでの経歴から周囲の人々の目を避けるように暮らしていたようで、イエスはそのこともご存じでした。ですが、イエスはそのような女性に声をかけてくださいました。この女性のことを心配し、神の恵みを伝えようとされました。この女性が、イエスが語られた内容を理解できないで尋ねた様々なことにも答えてくださいました。

どんな人のことも神は心配して、心にかけていてくださいます。私たちはその神に私たちの心のままを訴えることができます。



ぶどうの木の家

日時 9月27日(日) 午後2時～3時半

場所 小田原教会礼拝堂

講師 笹川とも子(旭川栄光教会牧師)

長年、秋のランチョン、母子草会スペシャルとして、家庭や子育てにまつわるお話を講師から聞き、お食事やお茶で交流するひとときを持ってきましたが、「ぶどうの木の家」という名前で、日曜日の午後に行なっています。家族や子育てに関する楽しいお話を聞き、その後、お茶とお菓子でほっと一息つきませんか。お子様も一緒にどうぞ。

お申し込み・お問い合わせは小田原教会 (0465-36-1128) まで

